



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月11日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤代 祥之
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)岩瀬 好啓 (TEL) 084-960-0001
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	5,517	99.0	1,503	—	1,515	—	1,094	831.3
28年2月期第1四半期	2,772	23.7	95	—	83	494.4	117	66.3
(注) 包括利益	29年2月期第1四半期 544百万円 (—%)		28年2月期第1四半期 49百万円 (—%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	63 34	—
28年2月期第1四半期	6 80	—

(注) 平成29年2月期第1四半期の営業利益、経常利益及び包括利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	23,418	13,747	51.2
28年2月期	22,491	13,462	51.4
(参考) 自己資本	29年2月期第1四半期 11,997百万円		28年2月期 11,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	—	—	15 00	15 00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	12 00	12 00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2 平成28年2月期の期末配当金15円には、記念配当金3円が含まれております。

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,837	30.5	1,625	73.7	1,610	79.1	1,172	57.8	67.87
通期	18,453	△7.5	2,835	△3.5	2,813	△5.5	1,851	△14.4	107.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期1Q	17,640,000株	28年2月期	17,640,000株
29年2月期1Q	358,395株	28年2月期	358,359株
29年2月期1Q	17,281,625株	28年2月期1Q	17,281,641株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の減速などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、ウエハ搬送機の主力製品であるE F E Mやウエハソータの受注及び販売が好調であったことに加え、前期において受注を獲得したN2ページ対応ウエハストックの売上計上により、ウエハ搬送機の連結売上高は4,282百万円(前年同期比108.0%増)となりました。

一方、ガラス基板搬送機につきましては、韓国における販売が好調であったことから、連結売上高は550百万円(前年同期比276.7%増)となりました。

また、バイオ・ゲノム関連装置については、昨年10月に発表した自動培地交換機能搭載のインキュベータ「CellKeeper®」の営業活動をすすめております。

損益面につきましては、主力製品のウエハ搬送機の売上高増加に伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益いずれも大幅な増益となりました。また、平成28年4月に発生しました「平成28年熊本地震」による当社九州工場(熊本県合志市)の建物応急工事及び棚卸資産の廃棄費用等54百万円を災害による損失として特別損失に計上しております。なお、現地での製造業務を一時停止しておりましたが、平成28年6月に再開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,517百万円(前年同期比99.0%増)、営業利益1,503百万円(前年同期は営業利益95百万円)、経常利益1,515百万円(前年同期は経常利益83百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,094百万円(前年同期比831.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ927百万円増加し、23,418百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,558百万円及びたな卸資産の減少337百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ642百万円増加し、9,670百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加280百万円、未払法人税等の減少209百万円、借入金の減少292百万円及び流動負債その他に含まれる前受金の増加691百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ284百万円増加し、13,747百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加835百万円及び為替換算調整勘定の減少411百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年4月11日発表の「2016年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,494,081	6,052,405
受取手形及び売掛金	5,883,572	5,804,354
商品及び製品	401,401	346,749
仕掛品	2,266,151	1,407,819
原材料及び貯蔵品	1,856,978	2,432,533
繰延税金資産	501,661	503,632
その他	186,542	148,119
貸倒引当金	△25,129	△23,313
流動資産合計	15,565,261	16,672,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,593,587	2,472,730
土地	2,491,945	2,475,716
その他(純額)	917,074	854,192
有形固定資産合計	6,002,607	5,802,639
無形固定資産	241,175	226,951
投資その他の資産		
投資有価証券	257,095	273,798
繰延税金資産	67,137	119,869
その他	410,606	373,438
貸倒引当金	△52,794	△50,624
投資その他の資産合計	682,044	716,481
固定資産合計	6,925,828	6,746,072
資産合計	22,491,089	23,418,373

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,323,752	1,603,957
短期借入金	3,001,341	3,065,321
未払法人税等	794,861	584,900
賞与引当金	407,558	549,086
役員賞与引当金	21,000	4,500
製品保証引当金	496,015	487,737
その他	888,797	1,617,800
流動負債合計	6,933,326	7,913,303
固定負債		
長期借入金	1,344,764	988,674
繰延税金負債	184,434	191,006
役員退職慰労引当金	417,560	421,771
退職給付に係る負債	101,235	111,894
資産除去債務	46,680	43,831
その他	297	297
固定負債合計	2,094,973	1,757,475
負債合計	9,028,299	9,670,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,172,580	1,172,580
利益剰余金	9,081,125	9,916,440
自己株式	△53,356	△53,393
株主資本合計	11,183,123	12,018,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,423	104,198
為替換算調整勘定	286,443	△124,685
その他の包括利益累計額合計	374,867	△20,487
非支配株主持分	1,904,799	1,749,679
純資産合計	13,462,790	13,747,594
負債純資産合計	22,491,089	23,418,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	2,772,698	5,517,780
売上原価	2,021,159	3,261,676
売上総利益	751,538	2,256,104
販売費及び一般管理費	656,318	752,855
営業利益	95,220	1,503,249
営業外収益		
受取利息	1,351	2,535
売電収入	20,179	18,923
補助金収入	1,500	1,063
デリバティブ利益	8,351	20,866
その他	4,139	5,017
営業外収益合計	35,521	48,406
営業外費用		
支払利息	5,581	5,698
為替差損	27,662	16,704
売電費用	12,351	11,001
その他	2,080	2,946
営業外費用合計	47,676	36,352
経常利益	83,066	1,515,303
特別利益		
有形固定資産売却益	-	5,973
特別利益合計	-	5,973
特別損失		
有形固定資産売却損	-	0
有形固定資産除却損	4	19
災害による損失	-	54,699
特別損失合計	4	54,719
税金等調整前四半期純利益	83,061	1,466,558
法人税、住民税及び事業税	176,126	456,700
法人税等調整額	△172,308	△15,858
法人税等合計	3,817	440,842
四半期純利益	79,243	1,025,716
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△38,279	△68,823
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,523	1,094,539

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益	79,243	1,025,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,739	15,774
為替換算調整勘定	△42,737	△497,425
その他の包括利益合計	△29,997	△481,650
四半期包括利益	49,246	544,065
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,547	699,185
非支配株主に係る四半期包括利益	△59,301	△155,119

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

よって、生産、受注及び販売の状況につきましては品目別に記載しております。

(1) 生産実績

品目別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	2,752,232	158.8
ガラス基板搬送機	408,939	276.8
バイオ・ゲノム関連装置	2,360	—
モータ制御機器	16,640	112.7
合計	3,180,173	167.8

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機、ガラス基板搬送機及びバイオ・ゲノム関連装置につきましては、受注生産を行っております。

ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機の受注実績は次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	3,457,572	118.5	4,511,167	127.8
ガラス基板搬送機	2,875,433	—	2,631,314	—
合計	6,333,006	202.4	7,142,482	193.6

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. ガラス基板搬送機の前年同四半期比率は、1,000%を超えるため記載しておりません。

(3) 販売実績

品目別	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	4,282,909	208.0
ガラス基板搬送機	550,230	376.7
バイオ・ゲノム関連装置	5,000	—
モータ制御機器	14,403	56.3
部品・修理 他	664,814	123.3
商品	424	13.1
合計	5,517,780	199.0

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
マイクロメモリジャパン(株)	—	—	866,036	15.7
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	—	—	648,328	11.8
Samsung Display Co., Ltd.	—	—	592,439	10.7

(注) 1. マイクロメモリジャパン(株)に対する前第1四半期連結累計期間の売上高は、6,261千円(総販売実績に対する割合0.2%)であります。

2. Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.に対する前第1四半期連結累計期間の売上高は132,462千円(総販売実績に対する割合4.8%)であります。

3. Samsung Display Co., Ltd.に対する前第1四半期連結累計期間の売上高は、164,470千円(総販売実績に対する割合5.9%)であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。